

本格的な業務で活躍するスキャン用ソフトウェア 理想のスキャン環境を実現

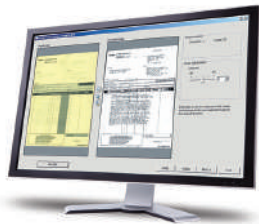
生産性を高めるユーザー インタフェース

シンプルに操作が可能なデザイン。ユーザーの業務に合わせて画面レイアウトを変更できます。

作業ミスの低減や業務の簡素化を実現する 使いやすいビューア&メニュー

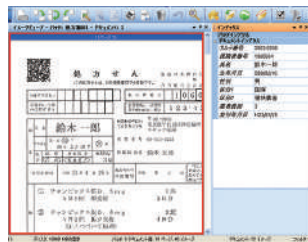
バッチ エクスプローラでは、スキャンしたイメージ ファイルを俯瞰的に確認が可能です。

必要なイメージにアクセスしやすいので、スキャン後のイメージ確認／編集作業が簡単にでき、作業効率が向上します。また、業務ごとにメニュー表示を変更したり、スキャン業務をショートカットリスト化できるので、作業ミスの低減やオペレーター講習の手間を軽減します。



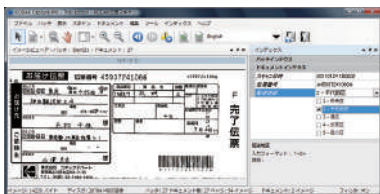
インデックス作成などに威力を発揮する OCR、 QR コードを含むバーコード読み取り機能

スキャンしながら書類上のバーコード読み取りや OCR を実行。指定したエリア内の OCR 処理 (100 以上の言語に対応) や MICR フォントにも対応しています。また、21 種類のバーコードの読み取りが可能。読取値をインデックス作成やイメージファイル名に利用できます。



インデックス作成の負担を軽減する多彩な機能

バーコードや OCR による自動インデックス入力はもちろん、インデックス専用の画面 (インデックス モード) でイメージ上の文字部分をドラッグして OCR 処理によるインデックス入力が可能。また OCR やバーコード読み取り時の文字変換や不要な文字の削除も自動で実行できます。



さらに入力した値をキーに ODBC 連携のデータベースから残りのインデックス値を自動入力するデータベースルックアップも用意しています。

バック グランドでのバッチ出力処理で、作業時間の短縮

イメージの自動出力処理、バック グランドでのイメージ回転や分割、スムージングなどの追加のイメージ処理や出力を、次のバッチ スキャンを実行しながら同時に処理。

SharePoint との連携でスムーズなワークフローを構築

Microsoft SharePoint ライブラリのメタデータ列の情報をインポート可能なので、Capture Pro Software のインデックス項目の作成が簡単です。もちろんスキャンしたイメージと共に、入力されたインデックス値を SharePoint のライブラリに出力可能です。

業務スピードを向上するフラットベッド スキャナー 連続スキャン機能

コダックのフラットベッド スキャナー (オプション) を接続すると、スキャンごとにスタートボタンを押さなくても、一定間隔で自動的にスキャンするフラットベッド連続スキャン機能を搭載。業務の効率化が可能です。

多彩な出力フォーマットに対応

一般的なイメージ出力フォーマットである TIFF と JPEG、JPEG2000 に加え、全ページのサーチャブル PDF、電子保存用 PDF-A、高圧縮技術の PDF-MRC など、さまざまな PDF オプションを含むファイルフォーマットで出力可能です。

どんなスキャナーから出力したイメージも ソフトウェア上で利用できる「自動インポート」※1

Capture Pro Software で直接制御できない機種 (ネットワーク スキャナーや複合機など) から出力したイメージを指定のフォルダに保存するだけで、自動的にインポートすることが可能です。 ※2

Capture Pro Software にインポートすることで、イメージ処理やバーコードの読み取り、インデックス入力などの機能を利用でき、スキャナーの機種に依存しない統一したフォーマットのイメージを作成可能です。



※ 1: 自動インポート エディション、またはグループ E~G のライセンスで使用可能な機能です。
※ 2: インポート可能なファイル フォーマット: TIFF (シングル / マルチ)、PDF (シングル / マルチ)、JPEG、ビットマップ

Capture Pro Software Limited Edition (Capture Pro Software 無償版)

一部の機能に制限された Capture Pro Software 無償版は以下のスキャナー製品に標準添付されています。スキャン業務の効率化を実際に操作して体験いただけます。Capture Pro Software 製品版へアップグレードできます。

- ・ i940
- ・ E1100 シリーズスキャナー
- ・ i2900 シリーズスキャナー
- ・ S2085f
- ・ S2000 シリーズスキャナー
- ・ i3000 シリーズスキャナー
- ・ S3000 シリーズスキャナー
- ・ i4000 シリーズスキャナー

製品に同梱される無償版の Limited Edition はサポート対象外となります。サポートを必要とされる場合は製品版をお求めください。

Capture Pro Software 製品版、Capture Pro Software Limited Edition の機能比較

機能	Capture Pro Software Limited Edition	Capture Pro Software 製品版
ネットワーク機能		
設定の管理とライセンス付与の中央集約とオプションのリモート出力 * ネットワークエディションのみ		●
サポートスキャナー		
コダック小容量スキャナーのサポート	i940、E1000、S2000、i2900、S2085f、i3000、S3000	●
コダック中容量スキャナーのサポート	i4000	●
コダック大容量スキャナーのサポート		●
ワンタッチボタンスキャン	●	●
ワンタッチプログラムショートカットスキャン	9 種類以上	9 種類以上
バッチスキャン		
ドキュメント 1 部スキャン	●	●
複数ドキュメント 1 バッチスキャン	●	●
複数バッチスキャン		●
バッチエクスプローラ、サムネイル		●
基本イメージ処理		
回転、クロッピング	●	●
詳細イメージ処理		
挿入、再スキャン、順番入れ替え、白抜き	●	●
イメージの結合 / 分割		●
フラグ付け		●
高速マルチページディスプレイ	●	●
枚数 / 白紙 / バーコードによる分割処理	●	●
OCR / バッチコードによる分割処理		●
自動インポート：外部のイメージファイルを自動でインポート		● (グループ E 以上)
デジタルサインの付与		●
インデックス		
フィールド数	1	999
ドラッグ & ドロップ OCR による入力	●	●
読み取りバーコード値の入力	●	●
指定ゾーン of OCR/MICR の入力		●
データベースルックアップ：ODBC 互換データベースから値を自動入力		●
インデックスワークステーション		●
ダブル入力機能		●
OMR 機能		●
出力オプション		
ビットマップ出力		
シングル/マルチ TIFF、JPEG、シングル/マルチ PDF、RTF、PNG	● (RTF を除く)	●
使用限度無し of サーチャブル PDF 生成	●	●
PDF-A、高圧縮カラー PDF、パスワード付与	PDF-A、パスワード付与	●
プリンタ / FAX、電子メール出力	電子メール	●
他アプリケーションへの出力 (Word、Adobe Acrobat、Paper Port 等)		
Microsoft SharePoint 2010/2013	●	
sFTP、その他出力		●
カスタムインテグレーション		フル API
その他機能		
常時使用 (自動スタートアップ設定不要)		
ユーザー管理		●
ジョブレベルの設定管理	●	●

Capture Pro Software

作業の信頼性を高めるユーザー管理機能

ユーザー ID とパスワードを入力することで、セキュリティを確保できます。また、業務に使用しない機能や、選択業務のアクセスなど、ログオンユーザーの権限を制限することで作業ミスを最小限に抑えることができます。

任意のファイル名を付与しながらの連続スキャンで スキャン後のイメージ仕分けを自動化

任意のファイル名でスキャンしたい場合、書類を事前に仕分けしてファイル単位でスキャン作業を行い、その後でファイル名を手入力する必要があります。コダックのスキャナーなら分別したい書類の区切り位置にファイル名がバーコードプリントされたバッチシートをあらかじめ挿入しておくことで、スキャン時にそのバーコードを認識して Capture Pro Software が自動的にスキャンデータをそのファイル名で保存します。多数の書類セットを一度にまとめてスキャンしても、ノンストップでスキャンデータを分類でき、作業時間を大幅に短縮できます。

時間短縮

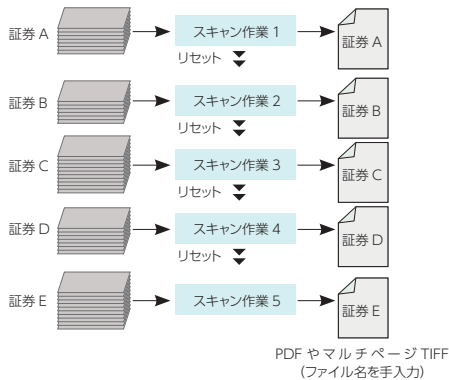
スタッフ業務の軽減

精度向上

<参考例>

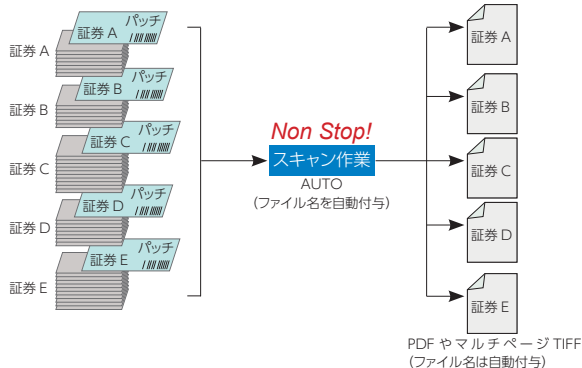
従来方式

書類の内容別にスキャンして PDF やマルチページ TIFF に保存



コダック

バッチシートで自動的に分類し、書類ごとに PDF やマルチページ TIFF を作成したりディレクトリ構造で保存したりできます。



インテリジェント QC 機能で、再スキャンなしで 白黒イメージのコントラストをコントロール

スキャン後に白黒のイメージの品質調整が必要になった場合、その白黒イメージのカラー イメージを利用して濃度調整を実行します。スキャン設定の変更や、オリジナルの原稿を探して再スキャンを行う必要がなく、自動インポートで入力したカラー イメージから白黒イメージを生成することもできます。濃度調整のほか、自動方向修正、パンチ穴除去といったイメージ処理が可能です。

スキャナーの仕様変更も簡単に

インプリンタで出力する数字の桁数や文字の種類の設定、用紙の厚さ、バッチ、バーコードの設定など、これまでエンジニアに要請していたスキャナーの仕様変更を、作業を止めることなく、Capture Pro Software の操作で簡単に行えます。

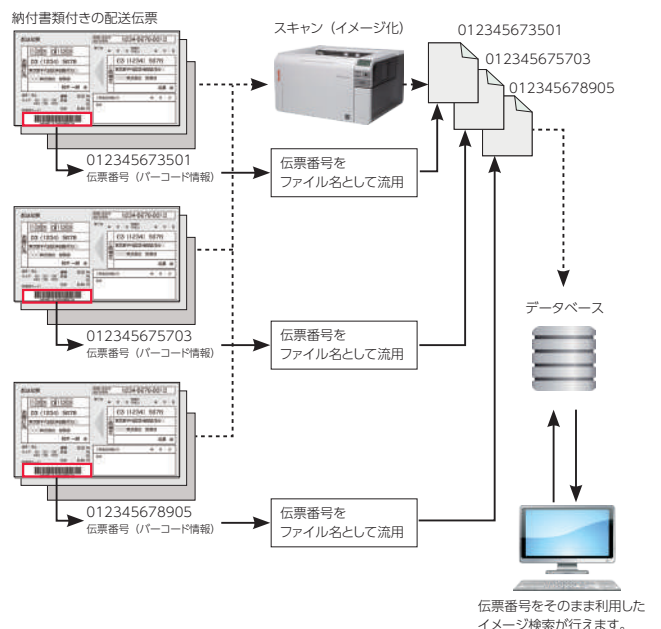
時間短縮

バーコードで自動仕分け、インデックス登録で検索も可能

既存のバーコードをスキャンしたイメージファイルの自動分別に利用できます。例えばバーコード付きの申し込み用紙と添付書類を 1 セットとして管理する場合、先頭の申し込み用紙に印刷されたバーコードを認識することで添付書類を同じフォルダに自動的に保存します。さらに、認識されたバーコードの情報はインデックスに記録され、ファイル名として利用できます。これにより、伝票番号 (バーコード番号) を検索システムに入力することで該当するイメージファイルを検索できるようになります。ロジスティック分野における荷物の問い合わせ対応をはじめ、バーコード管理とイメージ検索の連携によって、様々な分野での作業効率を飛躍的に高めることができます。

作業効率アップ

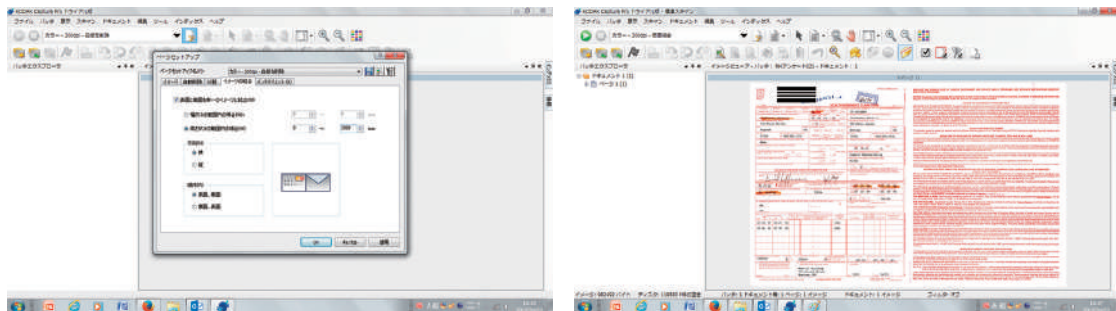
時間短縮



操作画面例

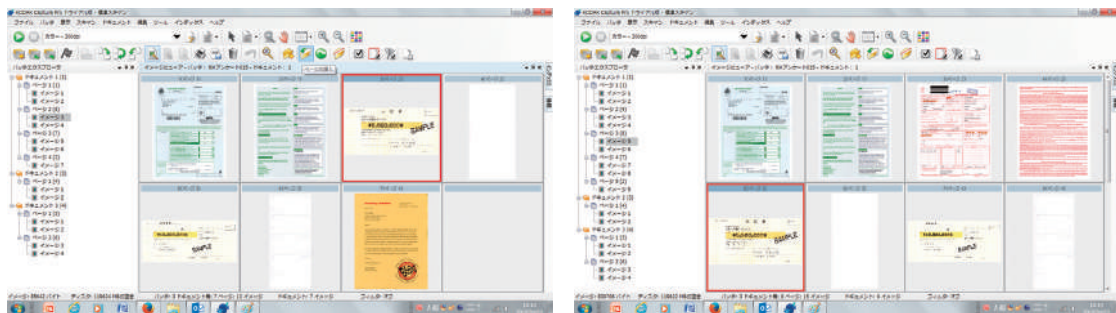
イメージ結合

ドキュメントの表面と裏面をセットにして一つのデータとして扱いたい場合は、イメージ結合を設定することで、縦方向、横方向いずれの原稿であっても両面をセットにしたデータとすることができます。



ページの挿入

スキャン作業を終えたあとで、原稿の漏れや落丁があったことがわかった場合でも、全体を再スキャンする必要はありません。ページの挿入機能で指定したページの前にスキャンしたページを挿入することができます。



OMR

OMR (光学式記号識別) 機能により、ドキュメント上の特定の場所のチェックマークなどを識別し、そのチェックマークをインデックスとして取り込むことで、データを分類したり、ファイルに出力したりすることができます。



Capture Pro Software (CPS) 製品版

製品名	保証期間	価格 (円 / 税抜)	製品型番 (CAT)	対応スキャナー
Capture Pro Software グループ A	1年	68,000	1309947	E1000 シリーズ / S2040/S2050/S2070/i2420/i2620/i1150/i940/S2060w
	3年	84,000	1154251	
	5年	97,000	1255710	
Capture Pro Software グループ B	1年	98,000	1295518	S2085f/S2080w/i2820/i2900
	3年	121,000	1768068	
	5年	140,000	1283209	
Capture Pro Software グループ C	1年	180,000	1494541	S3060/i3200/i3250/i3300
	3年	222,000	1258599	
	5年	256,000	1576792	
Capture Pro Software グループ D	1年	280,000	1598572	S3120/S3100/S3100f/i3400/i3450
	3年	345,000	1857648	
	5年	398,000	1941632	
Capture Pro Software グループ DX	1年	460,000	1012715	i4200/i4250/i3500
	3年	566,000	1153733	
	5年	654,000	1220805	
Capture Pro Software グループ E	1年	680,000	1500271	i5250/i5200/i4850/i4650/i4600 ※自動インポート機能あり
	3年	837,000	1596626	
	5年	966,000	1777804	
Capture Pro Software グループ F	1年	1,100,000	1793389	i5650/i5600 ※自動インポート機能あり
	3年	1,353,000	1874205	
	5年	1,562,000	1920057	
Capture Pro Software グループ G	1年	1,450,000	1892231	i5850/i5800 ※自動インポート機能あり
	3年	1,784,000	1570167	
	5年	2,059,000	1641133	
Capture Pro Software 自動インポートエディション	1年	520,000	1215391	全機種 (但しグループ E,F,G には自動インポート機能が付属)
	3年	640,000	1517861	
	5年	739,000	1136936	
Capture Pro Software インデックスワークステーション	1年	120,000	1197136	全機種
	3年	148,000	1750124	
	5年	171,000	1195718	
Capture Pro Software ハードウェアキーオプシオン	—	50,000	1594480	全機種